

NO. 733  
 発行  
 11・9月20日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者  
 関川 和彦  
 編集責任者  
 教 宣 部



# 職場の労働条件改善と 組織拡大へ

## 第25回国労東日本本部 定期大会

第25回国労東日本本部定期大会が9月6〜7日、さいたま市・ラフレさいたまで開催されました。

大会では職場の労働条件改善の闘いの報告、特に出向先の劣悪な職場の状況が報告されました。組織拡大についての発言・JR不採用問題終結後の国労運動についてこれから、どう運動を作っていくのか・東日本大震災の被害状況など、代議員から発言がありました。



### 全体で黙祷

佐藤副委員長から開会あいさつがありました。

佐藤副委員長は、「はじめに東日本大震災で亡くなられた方々へ黙祷を開催に先立ち全体で行いたい。全国大会はJR不採用問題を終結した大会だった。雇用は守れなかったが全体で確認した大会だった。国労は、地域共闘の仲間など多くの労働組合と運動を展開してきた。職場の取り組みや、前進面を報告

し全体で団結していく大会にしていく。」とあいさつしました。

### 代議員

58名中57名出席

資格審査では代議員、58名中57名の出席、全執行委員の出席、全構成員の出席を確認、大会が成立したことが宣言されました。

その後、高野委員長のあいさつ、来賓あいさつ、議長・副議長の選出がありました。来賓あいさつでは、海渡弁護士・

## 第16回国労東日本本部 マラソン大会

11月26日 (土)  
11時〜16時

### 皇居外周マラソンコース

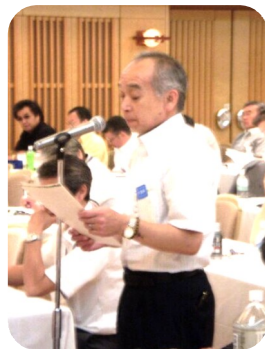


関東交運労協議長・福田弁護士・国労本部石上委員長など、それぞれありました。



## 全体の意見から

代議員の発言は、経過・一般討論含め二日間で、26名から発言がありました。



新潟地本選出の佐藤代議員は、二日目の一般討論で、職場の実態の報告、嘱託社員の労働条件改善の闘いなどについて発言しました。設備メンテ若手の技能教育改善について提案されたが、現場では改善されていない。パートナ―会社も同様だ。現場作業でレール

### 新役員

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 高野苗実  |
| 副執行委員長 | 佐藤正幸  |
| 書記長    | 松井正義  |
| 執行委員   | 矢部雄一  |
|        | 伊藤隆夫  |
|        | 武田幸喜  |
|        | 武笠秀也  |
|        | 樋口孝重  |
| 青年部長   | 彦田貴弘  |
| 婦人部長   | 佐々木久恵 |
| 特別執行委員 | 吉田秋雄  |
| 貨物担当   | 木村忠義  |
| 青年部対策  |       |

施設工事で不具合があったが指摘できなかった。職場では過半数が平成採になっているので現場作業について判断できるのか不安。技術教育や安全に対して要求していく。

組織拡大へ世話役活動やレク活動への呼びかけを取り組んでいる。職場で、国労加入があつて、その後、分会活動に全体が参加するようになった。

定期大会特集を、次号へ引き続き記載します。

2011年9月5日 第79号

KN山の会たより 新潟市秋葉区善道町1-1-1

# KN山の会たより

国 新 山 の 会  
 新 潟 山 の 会  
 新潟市秋葉区善道町1-1-1  
 〒956-0865 ☎ 0250-24-8336  
 FAX 0250-24-8337  
 2011年9月5日 No. 79号  
 発行責任者 大湊 茂  
 発行 者 野村 正三

## 空木岳・木曾駒ヶ岳山行報告



ホテル前からの撮影 宝剣岳カール

(8月5日金曜日)

三本木地藏付近 6:30 (1,250m)  
↓ (1:36分)

池山小屋 水場 8:06~8:30  
↓ (3:25分)

マゼナギ

ヨナ沢の頭 (2282m)

分岐 11:55~12:30  
↓ (1:10分) (昼食)

駒峰ヒュッテ 13:40  
↓ (1:10分)

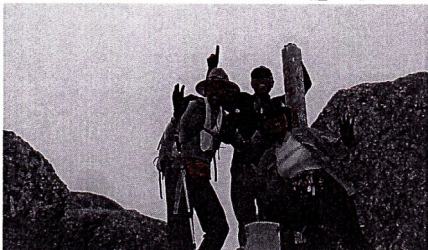
空木岳 (2863.7m) 13:56~14:07  
↓ (1:10分)

木曾殿山荘 (2500m) 15:17  
(歩行時間約7時間37分)



分岐から稜線へ薄っすらと空木岳山頂が...

### 雲上の空木岳

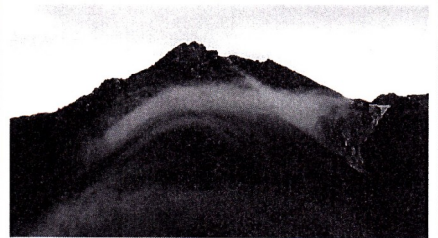


空木岳山頂 ハイポーズ

※8月4日(木) 国労事務所12時30分  
 出発途中、中央高速事故のため渋滞に  
 巻き込まれ、予定より少し遅れ、駒ヶ  
 根グリーンホテルに着き、まもなく樋  
 口さんと1年ぶりに再会合流しました。  
 翌日のタクシーの手配や朝食の買出し  
 等をして、夕食には、近くの庄屋で乾  
 杯をして明日に備えた。

※8月5日(金) 天気=晴れ曇り、朝  
 ホテル前で宝剣岳を見ることができショ  
 ット興奮気味。タクシーで駒ヶ根高原ス  
 キー場から林道へ三本木地藏付近で下  
 車(約1,250円)ここで朝食をとりました。  
 本来は林道終点に広い駐車場と登  
 山口がありますが、現在は土砂崩れで  
 通行止めとなっています。ナラの明る  
 い森を進むと水場と池山避難小屋のあ  
 る池山分岐に着く。木のベンチで一休  
 み、後続を待つ、坂井さんと樋口さん  
 は、ショートカットする道に行きまし  
 たが途中、道が細くなったので不安で  
 引き返した。この間は、アチコチにショ  
 ートカットする道が付いていましたが、  
 私たちは急がば回れで本来の道を歩い  
 てきました。

水場を過ぎ本格的な登山道になりま  
 す。大地獄・小地獄となる。名前の通  
 り危険なヤセ尾根が続くので注意。こ  
 の間急登が続くが、お花畑が和まして  
 くれました。空木平と駒石分岐で昼  
 食、ここでどちらに行くかは、事前に  
 (リーダー)が情報を得ていたので駒  
 石方向へ進み、展望がイマイチだが、  
 この先から森林限界となり空が開け、  
 空木の頂上や駒峰ヒュッテが見えてく  
 る。しかし高度も上がり息が切れてな  
 かなか、駒石を過ぎ大きな岩を縫うよ  
 うに登って行き駒峰ヒュッテに着く。  
 空木頂上は100M先になる(10分程)  
 「春に伊那谷から空木岳の山肌を見  
 ると、残雪模様がウツギの白い花のよ  
 うに見えることから名付けられた」よ  
 うです。空木から木曾殿小屋までは、急  
 坂を一気に下る。



東川岳から空木岳

木曾殿小屋では、飲み水は無いので  
 木曾義仲の力水まで汲みに、代表(大  
 湊、長沢)にお願いした。16:22分全  
 員そろって乾杯。この山小屋は完全予  
 約制です。敷布団1枚を二人仲良く寝  
 るスペースしかありません。

翌日の天気予報では、晴れのち曇り  
 の予報ですが...〇〇さんが居るので  
 うでしょう?

(8月6日土曜日)

木曾殿山荘 5:55

↓ (0:30分)

東川岳 (2671m) 6:25

↓ (1:35分)

熊沢岳 (2778m) 8:00~8:31

↓ (1:49分)

檜尾岳 (2727.7m) 10:15~10:45

↓ (3:30分)

極楽平 14:15

↓ (0:31分)

千畳敷ターミナル 14:46~15:01

↓ (0:59分)

宝剣山荘 16:00

(歩行 約8:54分)

※8月6日(土) 天気=曇り雨 山小  
 屋の説明は、雷も有るのでくれぐれも  
 注意とのこと、そして、宝剣岳に向か  
 う 登山者は、15のピークと3つの大  
 きなピークを越えて行きます。宝剣岳  
 には行かない方がいい、ロープウェイ  
 から登る人たちとで、大変混みあう、  
 滑落注意との事でした。

今回は、色んな意味で天気が、コロ  
 コロ変わる。〇〇さんの雨男対晴れ女  
 の闘ぎあいが見もので、休憩すると雨  
 が降り歩き出すと晴れ間がのぞき私  
 たちは、雨具を着たり脱いだりの繰り返  
 しで大変でした。樋口さんは、雨具は



KN山の会  
 の機関紙を載  
 せました。  
 これから秋  
 紅葉の季節に  
 なってきます。  
 その時に「国  
 鉄新潟」の紙  
 面で紹介しま  
 す。  
 いろんな情  
 報など地本へ  
 お寄せくださ  
 い。

